

呼吸器内科

1) 研修スケジュール

月		16:30~17:30 入院患者検討会	
火	13:30~ 気管支鏡検査	16:30~17:30 入院患者検討会	
水	9:00~11:00 回診前カンファレンス	16:30~17:00 入院患者検討会	17:00~17:30 呼吸器内科、外科合同カンファレンス
木	13:30~ 気管支鏡検査	16:30~17:30 入院患者検討会	
金		16:30~17:30 入院患者検討会	

2) 呼吸器内科における形成的評価のための項目

形成的評価のための項目		研修前	研修終了時	指導医記入欄
1.	画像の異常所見を指摘・説明でき、正しい診断ができる。			
2.	呼吸機能検査の異常所見とその適応がわかる。			
3.	酸素療法の種類と適応、人工呼吸管理の適応を理解する。			
4.	抗菌薬、抗腫瘍薬の種類と適切な選択・処方ができる。			
5.	胸腔穿刺、ドレナージができるようになる。			
6.	気管支鏡検査の介助ができるようになる。			

a=十分できる b=できる c=要努力(3段階評価) / ?=評価不能

3) 経験できる疾患や手技

経験できる疾患

- 腫瘍性疾患
非小細胞肺癌、小細胞肺癌、縦隔腫瘍、
胸膜・胸壁疾患(中皮腫を含む)
- 感染症
市中肺炎、院内肺炎、医療介護関連肺炎、
誤嚥性肺炎、結核・非結核性抗酸菌症、
深在性真菌症、肺化膿症、びまん性汎細気管支炎、
副鼻腔気管支症候群
- アレルギー性疾患、COPD
気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患、薬剤性肺炎、
好酸球性肺炎
- 間質性肺炎・肉芽腫性肺疾患
特発性間質性肺炎、膠原病関連肺疾患、
サルコイドーシス、放射線肺臓炎、塵肺、
特発性器質化肺炎
- その他の疾患
胸膜炎、睡眠時無呼吸症候群

経験できる手技

- 動脈血液ガス分析
- 胸腔穿刺
- 胸腔ドレナージ挿入(介助)
- 気管支鏡検査(介助)
- 胸腔鏡検査(介助)
- 気管内挿管(介助)
- 非侵襲的陽圧換気(介助)
- nasal high flow(介助)

呼吸器内科

4) 推薦書籍 ★読む肺音、見る肺音 病態がわかる肺聴診学 (岡 三喜男)



難易度★★
コメント
研修医の先生のためのマニュアル本。



難易度★★
コメント
気管支鏡検査を初めて行うときに役立つ本。



難易度★★
コメント
肺癌について勉強をしたい人にお薦め。



難易度★★
コメント
喘息について勉強したい人にお薦め。

5) 事前アンケート

1. 内科系 (総合診療を含む) に進む可能性はありますか? (Yes No)
2. 以下のものから特に興味のあるものを選んでください (複数選択可)。
a. 胸部画像診断 b. 腫瘍学 c. 感染症学 d. アレルギー・免疫学
e. 呼吸機能検査 f. 気管支鏡検査/胸腔鏡検査 g. 呼吸管理 h. 身体診察
3. 当科が関連した学会で発表してみたいですか? (Yes No)
4. 他科学会参加・発表や当直予定、特別休暇 (夏休みを含む) など事前にわかっている予定があれば、教えてください。

6) 自由記載欄 (研修について要望などがあれば記載してください。)

7) 研修終了時、指導医との振り返り (必ず記載し指導医がセンターに提出)

できるように思ったと思うこと (研修医記載)	不十分だったと思うこと (研修医記載)
できていると思うこと (指導医記載)	今後頑張ってもらいたいこと (指導医記載)
今後具体的にどんなことに注意して研修をしたいか ~次へのアクションプラン (研修医記載)	

研修医氏名 _____